

が窓口となり、アフターコロナに向けた海外からの旅行者を誘客するための事業。参画自治体は、稚内市と利尻町、利尻富士町、礼文町、猿払村、豊富町、幌延町の1市6町村。

《土木費》

齋賀委員 建設機械整備事業について、除雪ロータリを購入するということが、補強か更新か。

若杉係長 更新ということを考えている。

西澤委員 道路台帳補正が昨年度より4百万円ほど増額になっているが。

島田課長 基本的に前年度実施した道路改良に伴う台帳補正となるが、橋梁長寿命化修繕計画の策定に伴い、現状のデータとの差異が認められたことから、それらも併せて台帳補正することとし、増額となった。

無量合委員 公営住宅長寿命化改修工事の内容は。

多田係長 こざくら団地2号棟屋上防水、外壁塗装などの工事になる。

《消防費》

無量合委員 防災対策事業の防災備品購入内訳は。

伊藤主幹 防災用備蓄品ということ、鍋やヤカンといった一般的なものの他に、今回はコロナ対策用品として、空気清浄器を各公共施設に30台購入する予定。

《教育費》

植村委員 スポーツ公園のバックネット裏の改修工事の期間、その間の球場利用は。

戸川主幹 工事については4ヶ月程度かかると聞いている。工事期間中の利用については、都度協議とすることが、大会等の開催は難しいと考えている。



高橋秀之委員 成人年齢が

18歳となるが、成人式の実施方法はどうか考えているのか。

戸川主幹 現状と同様に20

歳実施の方向で考えている。ただ、成人の式典とはならないので、新たなネーミングは考えていきたい。

総括

無量合委員 下沼地区の町営草地売却の検討は。

野々村町長 まずは、地域、集落全体で協議することが先決と思っている。

齋賀委員 役場庁舎内で新型コロナウイルス感染者が発生した時、どのような対応を取ったのか。職員間での情報共有はなされていたのか。また、町民への周知方法についても確認したい。

藤井課長 職員には庁内のネットワークシステムを使って周知した。ただし、濃厚接触者については原因の特定が難しいため周知はしていない。

村上課長 町民への周知については、北海道、保健所の方からの指導に従い、町内での感染拡大防止の観点から周知徹底をはかっている。ただ陽性者が出たときは周知できるが、人によ



国民健康保険診療所特別会計

高橋秀之委員 患者数減少の要因は。

若本事務次長 木曜日午後の休診の影響もあるが、ここ数年の患者数の推移を考慮して算出している。

介護保険特別会計

無量合委員 介護保険料の滞納繰越の回収方法は。

清水係長 電話連絡、戸別訪問による状況把握を行ったうえで約束を取り交わすようにしている。給付制限などの措置については、状況に応じて対応していくことになる。

簡易水道事業特別会計

無量合委員 水道利用料金の滞納繰越額は法人なのか個人なのか。また、その回収方法は。

宮下係長 主に個人。電話連絡、戸別訪問などを行い、少しでも納付していただければよう対応している。